

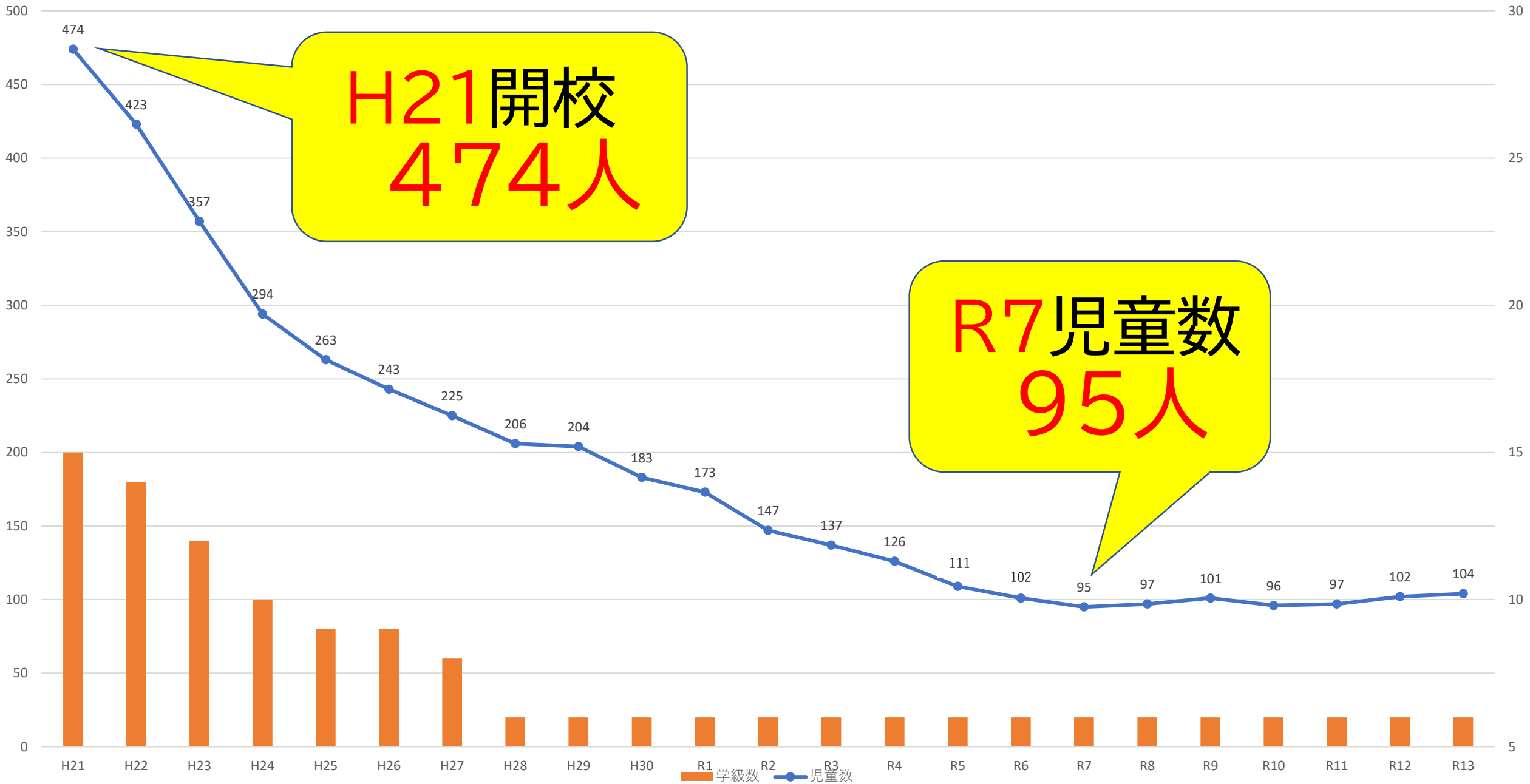
# ふじみ野市立東台小学校

## 今後を考える「保護者・地域説明会」



令和5年1月22日（日）  
ふじみ野市教育委員会

東台小 児童数・学級数【基準日：5/1】

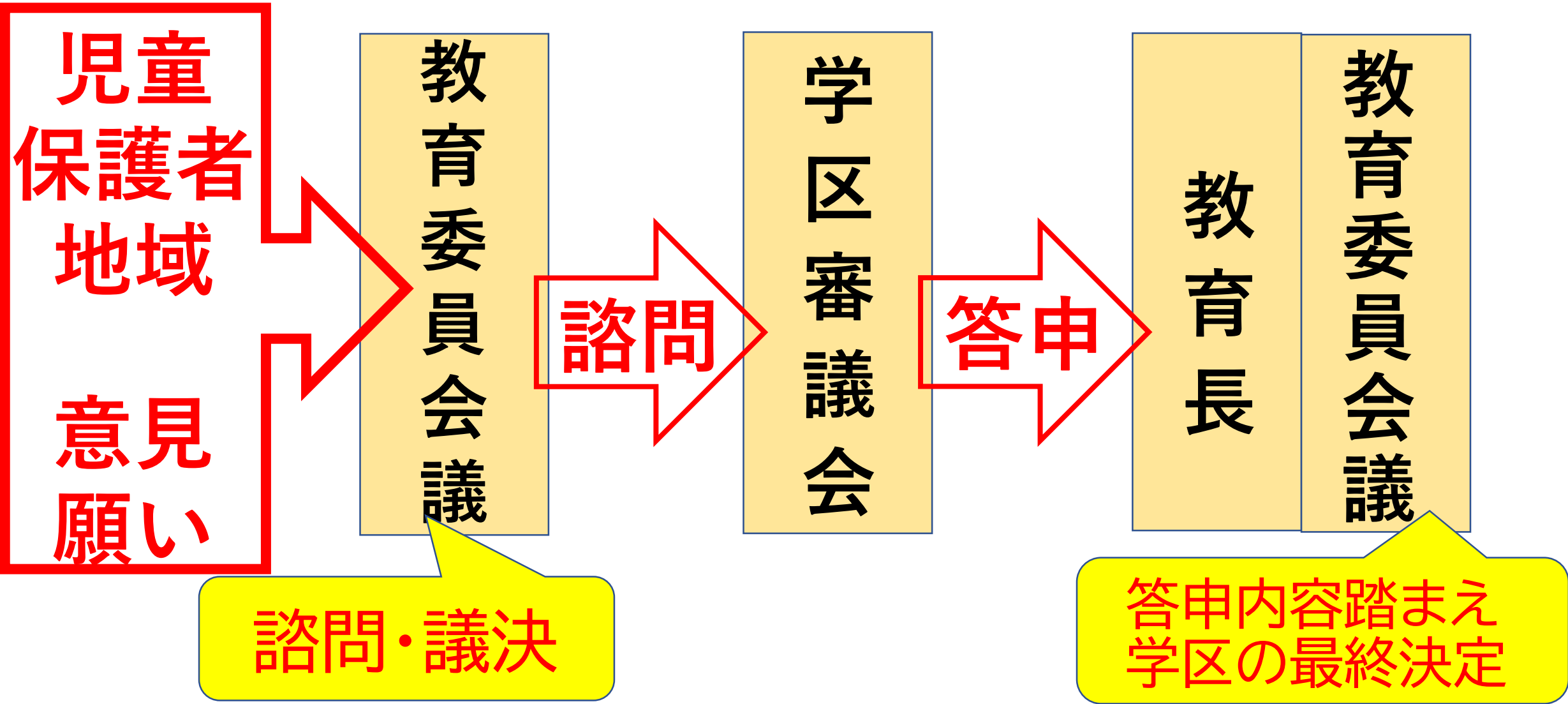


# 東台小学校 児童数・学級数 推計表

令和4年5月1日現在

年度		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
4	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
	児童数	21	17	13	22	19	29	5	126
5	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
	児童数	15	21	17	13	22	19	4	111
6	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
	児童数	11	15	21	17	13	22	3	102
7	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
	児童数	14	11	15	21	17	13	4	95
8	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
	児童数	15	14	11	15	21	17	4	97
9	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
	児童数	22	15	14	11	15	21	3	101
10	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
	児童数	16	22	15	14	11	15	3	96

# 通常の通学区に関する流れ



# 学区審議会(ふじみ野市立小・中学校学区審議会条例)

## 【第1条】

市立小・中学校の  
通学区に関し  
必要な調査・審議

答申に、諮問に関連する  
学区審独自の附帯意見を  
盛り込むことも可

## 【第2条】

- (1) 児童及び生徒の保護者
- (2) 市内小・中学校長代表
- (3) 地域の代表
- (4) 学識経験者

20人以内

7月・8月東台小学校ドリーム2回実施

地域懇談会4回実施(8月・9月・10月・11月)

11月25日(金)臨時PTA本部会

12月児童並びに保護者アンケート実施

# 児童アンケート結果

# 東台小学校の良いところ

- 6年間同じ仲間・友達でみんな仲が良い・深まる
- 1年生～6年生まで友達ができる
- 1年生～6年生みんなの顔や名前を覚えられる
- 先生に勉強などよく見てもらえる
- 教室が広い・きれい、水道が混まない



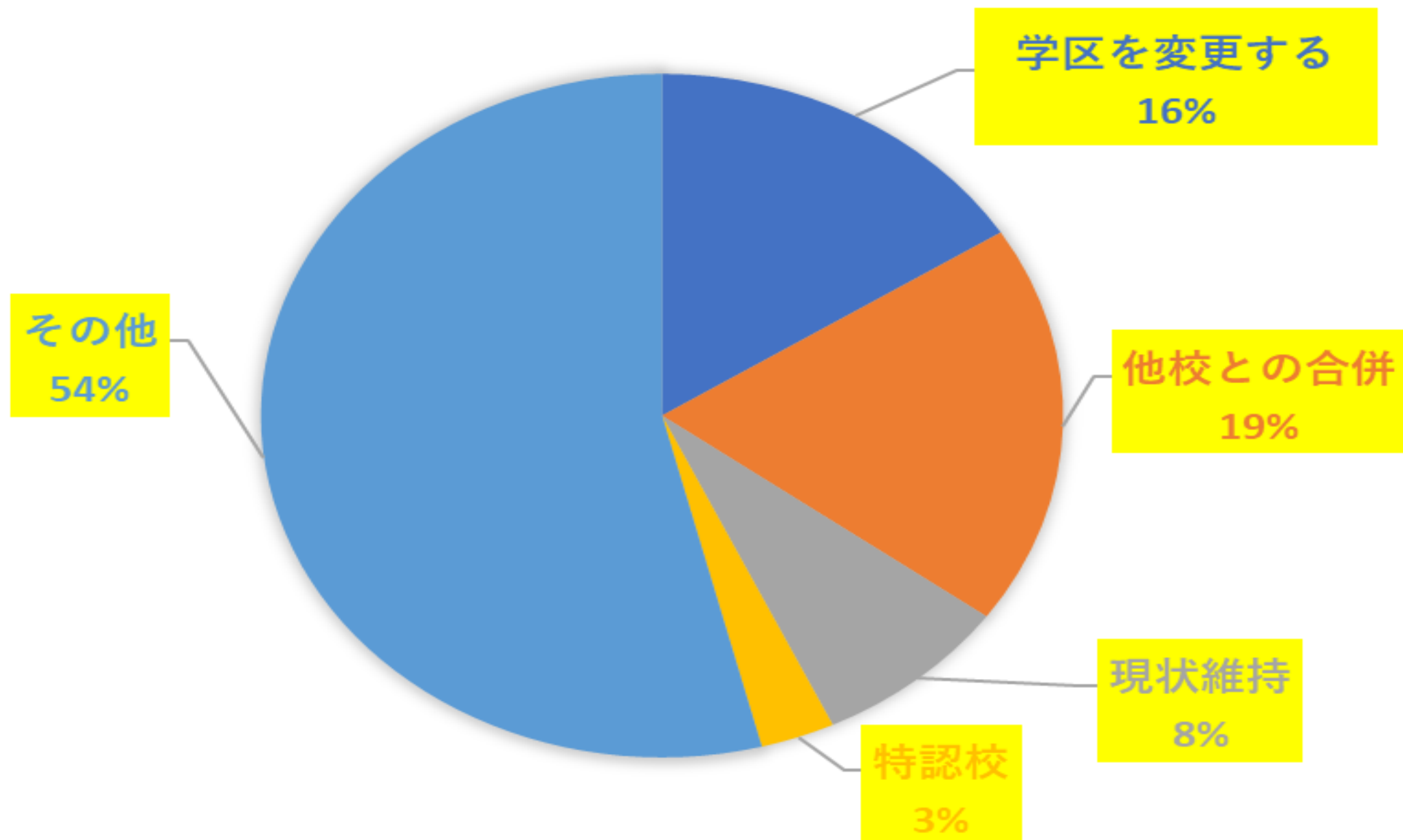
# 東台小学校の生活で困っているところ

- 友達・遊ぶ人が少ない、鬼ごっこがすぐ終わる
- 1クラスしかない・刺激が足りない
- 人数が少なくて委員会や掃除が大変
- 運動会や音楽会が小規模、一人の役割が多い
- 中学校で、多人数に慣れない・友達作り大変

# 東台小学校は、どうしたら良いか(4年~6年)

- 東原小と一緒にになる(嫌だ)・学区を変える
- 東原小や人数が多い学校から東台小に呼ぶ
- 学校見学や保育園の親子が見学
- 東台小が大好き・このままでよい・心の準備
- 宣伝(ポスター、YouTube、SNSなど)

# 東台小学校保護者アンケート結果



# 保護者(PTA本部会含む)アンケートの意見

- 近隣小学校との同学区調整、東原小と合併
- 手厚い小規模校がよい
- 6年間クラス替えがなく不安
- 男女のバランス、異性に話しかけられない
- 中学校で大人数に馴染むのに大きなストレス

# ドリーム会議・地域懇談会の意見

- 丁寧な指導・支援できる、一人の活躍の場が多い
- 最低2クラスほしい、人間関係のリセット困難
- 全校児童の一体感、行事のクラス対抗がない
- 保護者・地域を含め、人間関係の深まり
- 東原小と合併、介護施設にする、中学校にする
- 施設設備は、市内一の環境、教室は使い放題

学校の少人数化に伴う諸課題について

# 教育委員会の考え

- クラス替えできる「ひと学年最低36人以上」
- 男女のバランス、多様性の学習・交流に課題
- 人間関係づくり、大きな集団への適応力に課題
- 複式学級の可能性→専科教員未配置可能性  
(複数学年が1学級、基準2学年の合計8人以下)
- 保護者負担経費の増大
- 教科担任制の実施困難(教育の質的向上課題)

# 現時点での課題解決方法の考え

## 【解決方法の選択肢】

・特認校制度

・学区再編

・小中一貫

・東原小と統合



# 特認校制度とは

従来の通学区域は残したまま  
学校施設や教育内容など他校にはない特色のある学校に、  
通学区域に関係なく当該市内のどこからでも  
一定の条件のもと、就学を認めるもの



他校から希望する家庭

特認校



他校から希望する家庭

# 特認校制度

## 【内容】

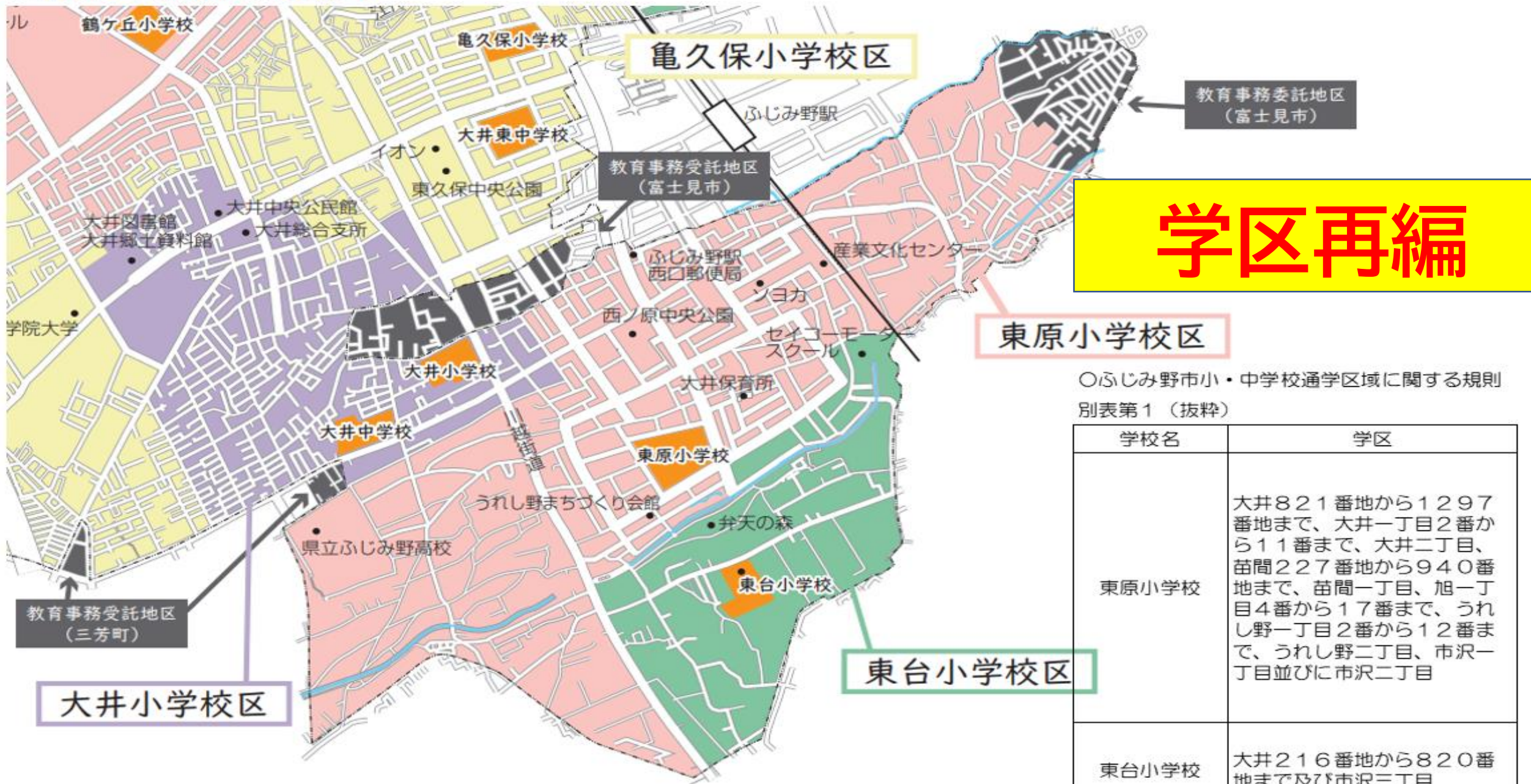
- 少人数によりきめ細かい学習指導・生活指導
- 希望就学により、児童保護者の願いが反映される

## 【留意点】

- 広い通学区のため、児童保護者の通学負担増加
- 東台小学区の児童保護者は選択できず不公平感



○東台小・東原小通学区域図



**学区再編**

東原小学校区

○ふじみ野市小・中学校通学区域に関する規則  
別表第1（抜粋）

学校名	学区
東原小学校	大井821番地から1297番地まで、大井一丁目2番から11番まで、大井二丁目、苗間227番地から940番地まで、苗間一丁目、旭一丁目4番から17番まで、うれし野一丁目2番から12番まで、うれし野二丁目、市沢一丁目並びに市沢二丁目
東台小学校	大井216番地から820番地まで及び市沢三丁目

大井小学校区

東台小学校区

# 学区再編

## 【内容】

- 学区再編により児童数が増加する
- 小規模校のデメリットが解消できる

## 【留意点】

- 再編地区の児童保護者地域の合意形成が必要
- 兄弟姉妹在籍等、一定期間の経過措置が必要

# 小中一貫

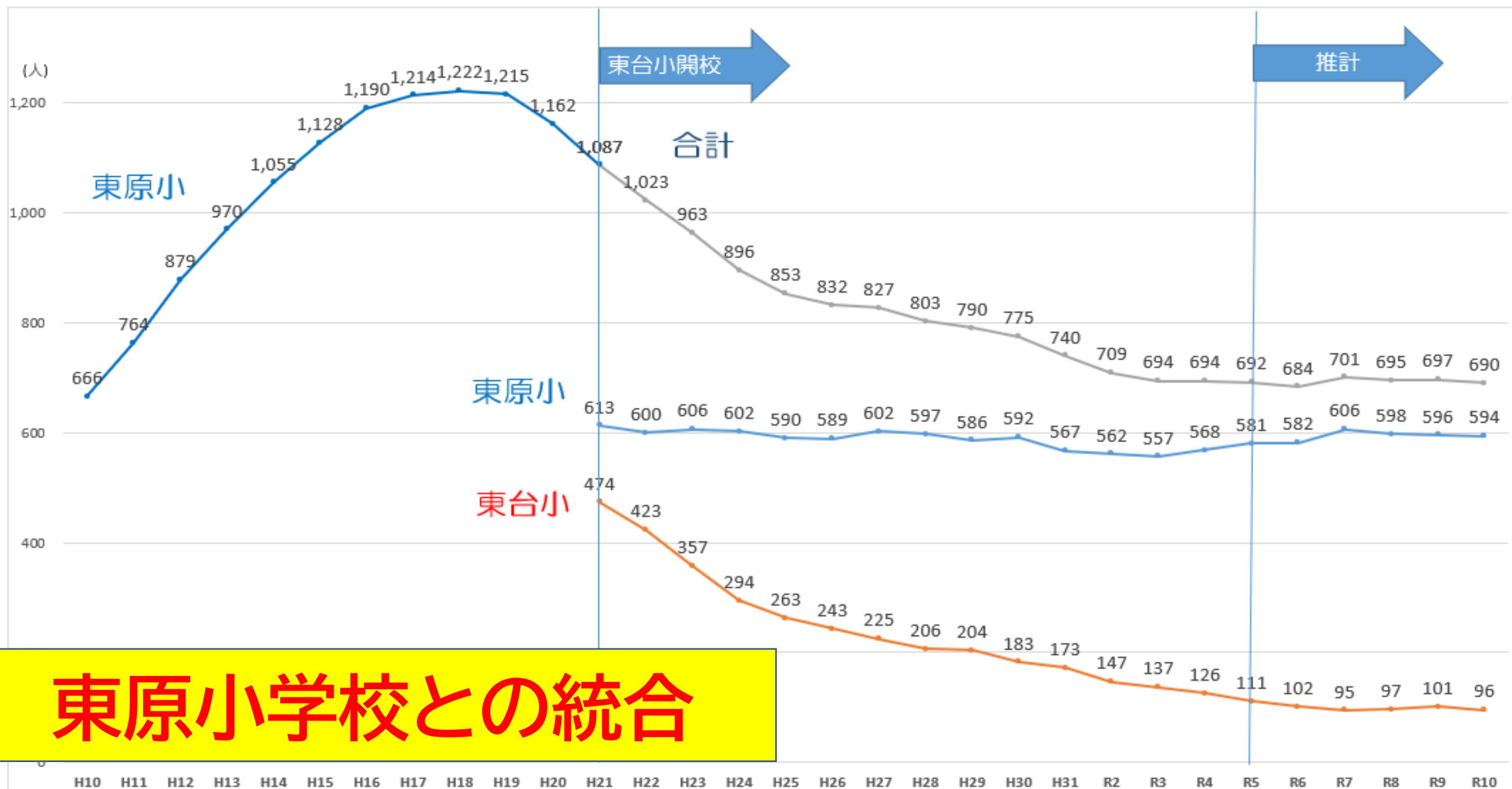
## 【内容】

- 小中の接続がなめらかとなり、中1ギャップ解消
- 異年齢活動の活発化、9年間顔見知りの関係増加

## 【留意点】

- 固定化した人間関係がさらに3年間継続
- 9年間を見通した教育活動の定着に時間が必要

○東原小学校・東台小学校 児童数の推移及び将来推計



東原小学校との統合



# 東原小学校との統合

## 【内容】

- 児童数増加(約700人・23学級・各学年3・4学級)
- 小規模校のデメリットが解消

## 【留意点】

- 慣れ親しんだ東台小児童保護者の合意形成
- 一部の東台小児童保護者の通学時間の増加

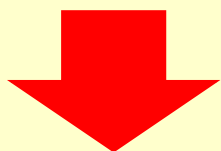
# 今後のスケジュール



1月22日～説明会→アンケート実施・集約

2月17日以降アンケート結果報告(市HP・回覧)

地域懇談会、保護者・地域、市議会



教育委員会で諮問内容検討

教育委員会議

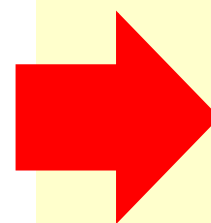
諮問

学区審議会

答申

教育長

教育委員会議



保護者・地域  
説明会

諮問・議決

答申内容踏まえ  
学区の最終決定

皆様のご意見をお願いいたします



東台小の未来の姿について